

昔のあれこれ

びっくり新聞

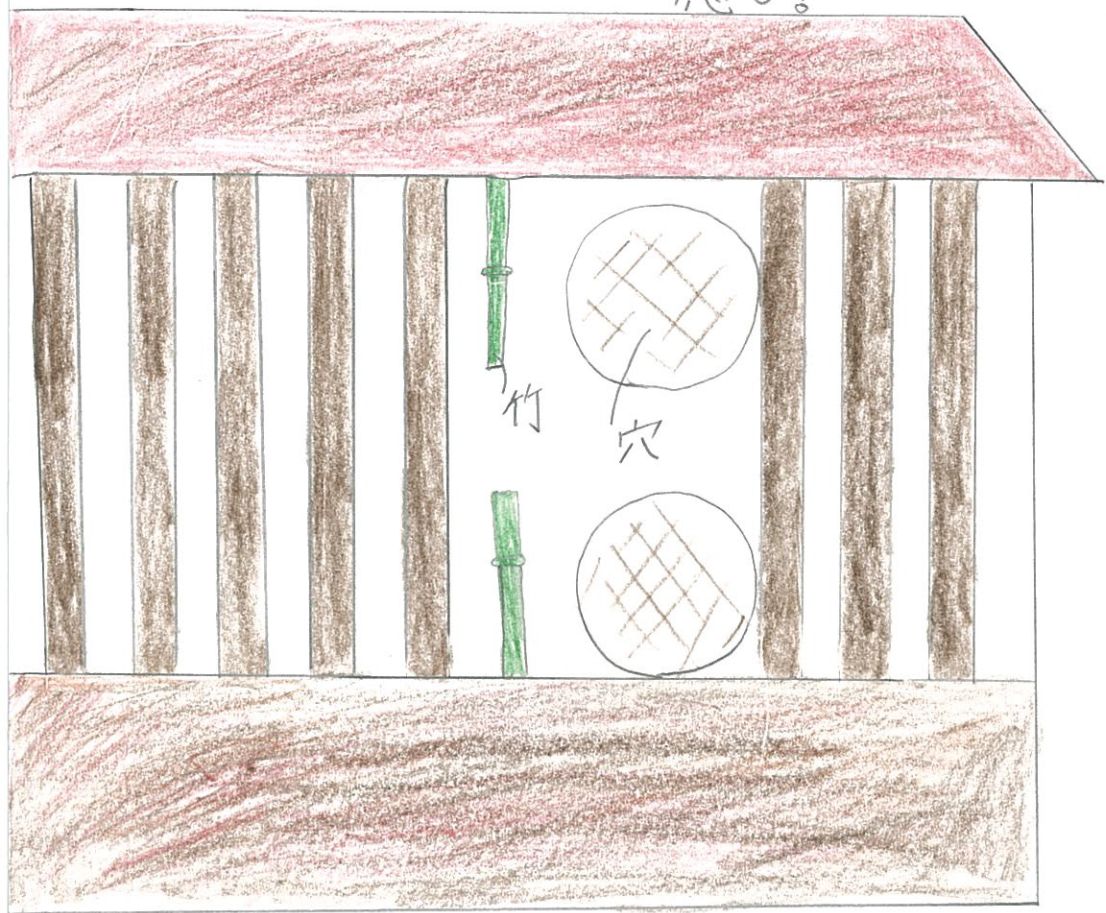
日本最古!!

みなさん日本最古のトイレがここ京都の九条にあるのをご存知ですか？ええ！そんなの知らないよ！という人もたくさんおられると思います。一緒に見ていきましょう。

左の絵をご覧ください。

このトイレは東司と呼ばれており、最古に加えて、最大なのです。古さといったら室町時代からこの場に建てています。その大きさも、なんと百人が一度に利用できる程。これにちなんで、百雪隠といったり、子供達は、百人便所などと呼んだりもします。しかも、水も使わないし、電気も使わない。昔のエコも見え隠れします。この東司には、大昔の人々の知恵がいっぱいつまっていますね。

<東司>



発行日 4.22(土)

発行人 山口 菜穂

一部ずつ書き

新聞

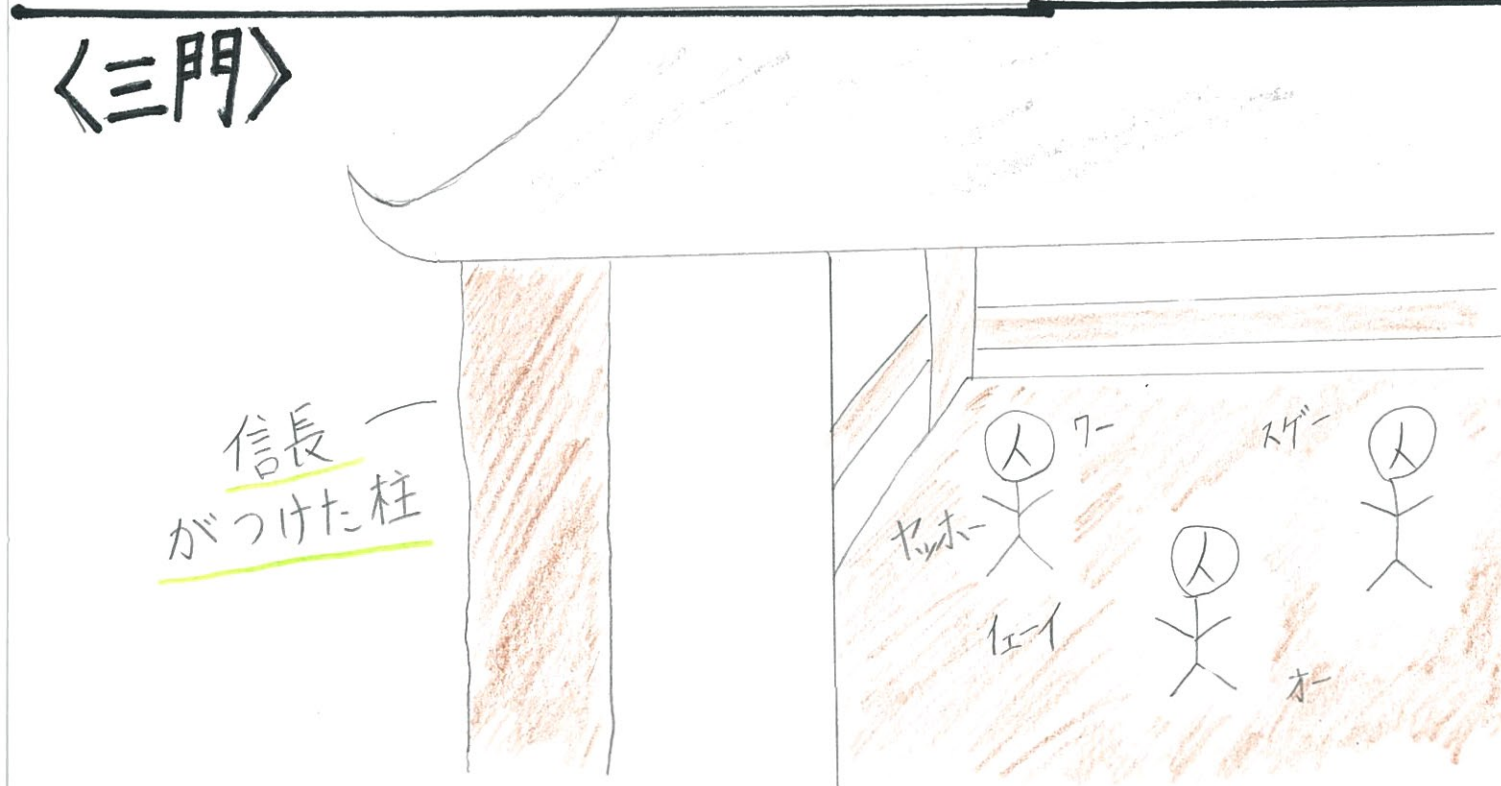
昔のあれこれ
びっくり新聞
おまかせ下さい!

読みやすい
分かりやすい

東福寺の三門へ

東福寺の中にある、三門という健物は、ふだんは入ることのできない特別な場所です。この三門は、創立から六〇〇年もたちます。足利氏が建設したと考えられていて、織田信長もここへ訪れたそうです。三門には屋根の帳りだした部分があり、その部分が重さに耐え切れずに、落ちてこないようにと信長が立てた柱も今も残り残っています。

<三門>



精進料理を食べる

精進料理って知っていますか？。精進とは、肉は食べず、野菜のみ食べる。という意味があります。精進料理はその通りで肉類を一切使いません。肉類にふくまれるたんぱく質は、大豆などでおぎないます。私は、精進料理なんて食べたことなかったし、お肉が入らないと、ちぎと物足りないかな。と思ってたけど、食べるの全然そんなことなくて美味しくてびっくりしました。京都らしいゆばを使った料理も多く、使えないものがあるのなら、使えるものを使えばいいという昔の知恵を感じました。料理は目にもとても美味しかったです。色づかいや、栄養バランス、様々な所まで手がこんでいるのが分かりました。自分が住んでいる場所ながら、さすが京都とにんまりしました。

<精進料理>



歴史に触れまわった 一旅を終えて今 想うこと

京都という、一歩足み出せば歴史に出会ういわば、京都歩けば歴史に当たる。こんなかんきょうの中に暮らしているのに、今までの私は京都の連なんてほとんど知らなかったし、ぶっつけ興味もありませんでした。でも、今回この旅に参加して、思ったことがありまして。それは、学校でホッと教科書で歴史を勉強するより、今回のような五感フル回転させて体で学ぶ方が絶対役に立つということなんです。歴史に対する意欲もわくし、何より歴史がとても身近に感じられます。私もそうでした。信長が今私がいる場所にいたんだ。とか、日本最古最大のトイレがこんな近くにあって、こんなことが現場に行くと感じられることがたくさんあります。私は今回身に付けた色々な歴史への想いや、知識を、しっかり頭に入れ、これからの学習に生かしていきたいと思います。そして、歴史あふれる京都に生きていくことを誇りに思いたいと思います。この旅に参加できてうれしかったです。ありがとうございました。(終)

昔のあれこれ
びっくり

新聞